

ソフト界面科学研究会2022

SPring-8ユーザ協同体 (SPRUC) のソフト界面科学研究会は、SPring-8の高輝度放射光を利用したX線反射・回折・吸収などの多彩な手法を駆使し、ソフト界面(液/液、気/液界面)とそこに形成されるソフトな分子薄膜の構造や挙動を研究対象としています。あるがままの時空間で計測・解析するための基盤技術を構築するとともに、研究者間の情報交換や討論などを通じてソフトな界面が関与する系の先端学問を創造することを目指しています。

BL37XUの溶液界面X線反射率計は、当研究会の要望により設立され、これまでオリジナリティの高い研究成果を多数輩出しています。最近では、GIXRDの併用測定や中性子との相補利用により、より高度な構造解析が可能となっています。今回は、中性子反射率およびGIXRDの専門家をお招きして、オンラインで研究会を開催します。ご参集いただけますと幸いです。

ソフト界面科学研究会2022(オンライン)

日時: 2023年3月30日(木) 13:30-17:00

参加費: 無料

こちらから参加登録をお願いします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdzuXAxMvNsz9D48IXUasDgsQmrCS4qTAQH0omk31zq-ZFdAQ/viewform>

プログラム:

1. 活動報告(20分) 矢野陽子(近畿大学)

2. 最近の研究から(時間は質疑込み)

(1) 界面吸着によるソフト複合材料の構造物性制御(60分)

鳥飼直也(三重大学)

(2) 中性子反射率法による電気化学液液界面の構造解析: 電気二重層とプロテインモノレイヤー(30分)

石井浩介(京都大学)

(3) 放射光その場GIXD測定を用いた有機薄膜の構造評価(60分)

渡辺剛(JASRI)

3. 討論(30分) 谷田肇(JAEA)、西直哉(京都大学)

(1) SPRUC 第5回BLsアップグレード検討ワークショップ

(2) 動向調査(要望など)

連絡先 研究会代表 矢野陽子 yano@phys.kindai.ac.jp